



Modis VSN、北海道仁木町「高齢者向け新しいつながり創出モニター事業」を受託

- 高齢者を対象にタブレット端末を配布し、実証実験を実施 -

【2020年12月2日 東京】

人財サービスのグローバルリーダー、アデコグループのグループ会社で、IT・R&D およびコンサルティング領域のエンジニア派遣事業ブランド Modis VSN を展開する株式会社 VSN（本社：東京都港区、代表取締役社長：川崎 健一郎）は、この度、北海道仁木町の令和2年度「高齢者向け新しいつながり創出モニター事業」を受託いたしました。

2020年、仁木町では町内全域に光ファイバーケーブルを整備する事を決定し、情報格差の是正に向け、オンラインを活用した新しい働き方や教育などの環境整備、および ICT を活用した省力化の推進等を図ることを目的として、感染症予防も意識した新しい社会ニーズの実現を目指します。

そうした取り組みの一環として、高齢者と地域・地域住民との新しいつながりの創出や、コロナ禍における新しい生活様式の浸透に向け、高齢者へ町内の予約制バス（ニキバス）や外出支援サービスの予約機能を搭載したタブレット端末を配布し、その効果を検証する実証実験を行います。

実証実験にあたり、Modis VSN は以下の支援を行います。

- ①ユーザー機能（ニキバス及び外出支援サービスの予約）を 搭載 したタブレットの整備
- ②タブレット配布時におけるシステムサポート
- ③モニター利用に係るデータ蓄積及び効果検証

Modis VSN は、2019年より、エンジニア社員が全国各地の地方自治体へ赴き、課題解決施策を構想するプロジェクト「地方創生 VI」をスタートさせました。この活動を通し、仁木町の地域住民・自治体職員と情報交換を行いながら、地域課題の解決に向けたさまざまな施策支援を行っています。本事業にとどまらず、今後も高い問題解決能力を有する Modis VSN のエンジニア社員が地域の方々と協働し、テクノロジーを駆使しながら自治体における ICT の活用やデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進する施策を計画・実施してまいります。

今後も Modis VSN は、「ヒューマンキャピタル（人財）の創造と輩出を通じて、人と社会の喜びと可能性の最大化を追求する。」という理念のもと、エンジニアの能力開発を通じ、地域の特性を活かしたサステナブルな地方創生の実現と、社会全体の発展に貢献してまいります。

株式会社 VSN について

株式会社 VSN は、人財サービスのグローバルリーダーであるアデコグループの一員で、IT・R&D およびコンサルティング領域のエンジニア派遣事業ブランド Modis VSN を展開しています。全国に4,500名以上の正社員エンジニアを擁し、取引先企業へ対して高い技術力と幅広い経験を生かし、課題解決に貢献しています。また、Modis VSN エンジニアが経営と現場、両方の視点からお客様の本質的な事業課題を解決する独自サービスである「バリューチェーン・イノベーター」により、企業の生産性向上を支援しています。

【Modis VSN ウェブサイト】 <https://www.modis-vsn.jp/company>

【「バリューチェーン・イノベーター」について】 <https://www.modis-vsn.jp/service/vi>

【報道関係者からのお問い合わせ先】

アデコグループジャパン 広報部 Tel.050-2000-7024